

侵害事例データベース

データ作成機関	知的財産保護フォーラム
データ公開日(判れば)／更新日	不明
主な項目	台湾における中国製模倣品のカタログ販売に対するエンフォースメント事例
サブ項目	<p>侵害製品「カジュアルスポーツシューズ」についてのエンフォースメント事例 侵害品製造国・地域：「中国」、侵害品流通国・地域：「台湾」、権利取得状況：「商標権」 「商標権」に基づく「刑事手続き」による対応経過と、予防的取り組みについて</p> <p>本件は、台湾で流通している商標権侵害品について、警察による刑事手続き(差押え)を実施した事案。 販売業者を摘発し、侵害品の流通を防ぐことができた。ただし、台湾における警察の対応は日本と異なり、押収した侵害品の処分や侵害者に対する罰則などの情報も公開されなかった。</p> <p>本件は、調査会社を通じての警察による摘発のみに終わっている。 台湾における日本企業の模倣品被害対策としては、警察の摘発に終わらず、弁護士に依頼して適切な刑事告訴を行い、刑事訴訟と並行して、民事訴訟も提訴し、損害賠償及び再犯しないことの誓約書等を取得する事例が多くみられる。</p>
特記事項	
URL	http://www.iippf.jp/jdb/cgi-bin/details.cgi?action=search&key=40